

仕 様 書

仕様書 No.3538910-E

Z961

1/3

ツェナバリア (安全保持器)

(ATEX 仕様)

型式検定合格番号 : 第 TC15712 号 爆発構造に関わる記号 : [Exia] II C

1. 概要

本器はロードセルを使用した本質安全防爆計重システム用の安全保持器で、労働省産業安全研究所の指針に準拠して設計したもので、社団法人産業安全技術協会の本質安全防爆検定に合格しています。

2. 仕様

• 型式 Z961

• 定格電圧 DC/AC 6.5 V

リーク電流10 μA

ツェナー定格電圧 8.1V

▶ 内部ヒューズ定格100 mA

◆ 本安回路最大電圧 17.4 V

◆ 本安回路最大電流178 mA

• 最大端子間抵抗値 106 Ω(50 ppm)

• 最小電流制限抵抗値 98 Ω

動作温度湿度範囲 -20 ℃to 50℃ 90% RH 以下(結露なき事)
 許容温度湿度範囲 -40 ℃to 80℃ 95% RH 以下(結露なき事)

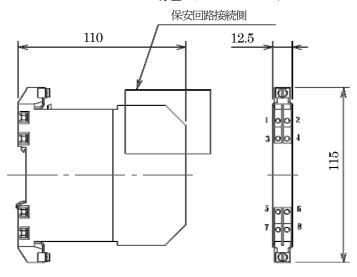
● 質量 約 142 g

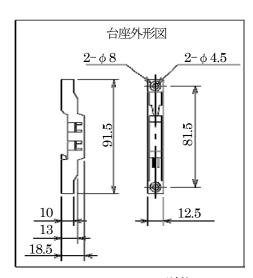
3. 別売品(台座)

• 型式 ZH-Z.ES

4. 外形図

青色のナンバープレート





単位:mm



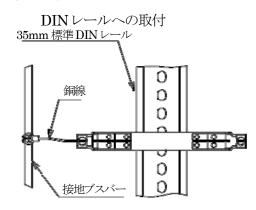
仕 様 書

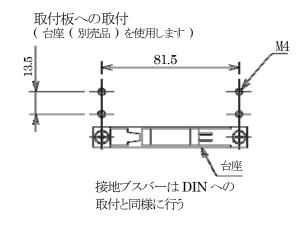
Z961

仕様書 No.3538910-E

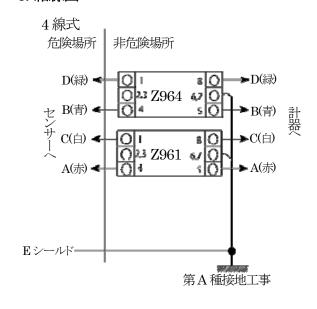
2/3

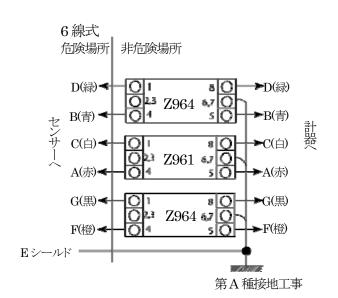
5. 取付方法





6. 結線図





6-1. ケーブル芯線色内容

- (緑):センサ出力(+)・(青):センサ出力(-)・(赤):センサ入力(+)
- (白):センサ入力(ー)・(橙):リモートセンス(+)・(黒):リモートセンス(ー)
- ケーブル先端には、棒形の圧着端子をご使用になることを推奨します。
- ・ 圧着端子仕様 例:㈱ニチフ製 TMEV シリーズ 型式:TC-1.25-16 等





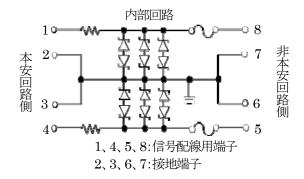
仕 様 書

Z961

仕様書 No.3538910-E

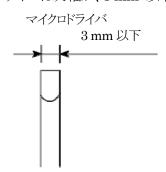
3/3

7. 内部回路



8. 注意事項

- 使用センサに制約がありますので、本器使用の際事前に当社宛御相談願います。
- 接地ブスバーは、幅 10 mm、厚さ 3 mm 以上のものを選択し、表面酸化防止処理(例えばニッケルメッキ)を 施されることを推奨致します。
- 接地は単独第 A 種接地工事(接地抵抗 10 Ω以下)をするよう決められております。
- 接地ブスバー、DINレール、銅線は本器には含まれません。
- ツェナバリアと接続に使用する一般計器は、計器内部の電圧の対地電位が正常時及び異常時においても、 AC250 V 50/60 Hz,DC250 V を超えない様にして下さい。
- 本安回路外部配線のインダクタンスは 0.6 mH 以下、キャパシタンスは 0.1 μF 以下として下さい。
- 本バリアを使用する際、4線式の場合はZ9611ヶ、Z9641ヶを一組として使用して下さい。
 又、6線式の場合はZ961 1ヶ、Z9642ヶを一組として使用して下さい。
- ◆ 本バリアの結線時、使用ドライバは刃幅が、3 mm 以下のマイクロドライバを御使用下さい。



※記載されている仕様、外観等は改良の為予告なく変更する場合があります。